

Sales Information

Product Information - innuPREP Virus TS RNA Kit

製品特徴

- 鼻咽頭および中咽頭スワブサンプルからのウィルスRNA抽出に最適化されたキット
- 特許取得済みDual-chemistryに基づく抽出方法
- 収量を最大限にひきあげるキャリアRNA含有
- スワブから直接ウィルスRNAを分離するプロトコル

製品説明

innuPREP Virus TS RNAキットは、鼻咽頭および中咽頭スワブサンプルなどの気管スワブからウィルスRNAをマニュアルで迅速に分離するキットです。

スピンフィルターに溶解サンプルを吸着後、洗浄ステップを経てRNase-free waterで溶出を行います。キットには、キャリアRNAおよび特許取得済みDual-chemistry*に基づいたバッファーを採用しており、収量を最大化させるために最適化されています。

* Dual-chemistry technology

アナリティクイエナ独自の特許技術

高濃度塩の代わりに、カオトロピック塩と非カオトロピック塩を組み合わせた試薬をサンプル溶解ならびに結合バッファーに使用しています

本キットは、研究目的のみに使用可能です。

The extraction kit is for research use only.



製品仕様

Basic	スピンフィルター
Handling	マニュアル核酸抽出キット
Starting material	鼻咽頭および中咽頭スワブサンプル
Duration of extraction	約 25 分
Φ Yield	開始サンプルの品質およびウィルス量に依存
Elution volume	60 uL
Storage / Stability of extraction kit	24か月 (室温 14-25°C)
Kit components	Proteinase K, Carrier RNA, Lysis Solution CBV, Washing Solution LS, RNase-free water, スピンフィルター, レシーバーチューブ, マニュアル

アプリケーション

innuPREP Virus TS RNAキットは、主に気管スワブからの呼吸器ウィルス性病原体検出を目的としています。本キットを使用し抽出を行ったアプリケーション例を示します。

サンプル: RNAモデルウィルス 8000 IU / 0.9% NaCl溶液

サンプル量: 200 or 400uL

リアルタイムPCR: RT後、ウィルス特異的遺伝子配列で増幅を行う

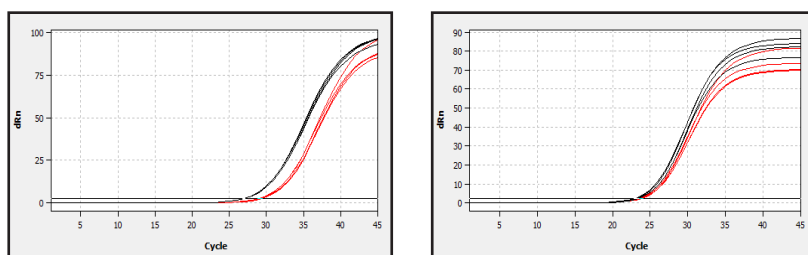


図1: qTOWER³を使用したリアルタイムPCR解析結果

200uL(赤)および400uL(黒)の溶液からウィルスRNAをマニュアルで抽出後、ウィルス固有配列で増幅を行った増幅結果を示します(左図)

*右図は内部コントロール添加サンプルの増幅も共に示した図

表1: 開始サンプル量200, 400uLのモデルウィルス特異配列および内部コントロール増幅結果

開始サンプル量	Ct 値 (Virus)	Ct 値 (Internal Control)
200 uL	29.16	23.70
400 uL	27.08	23.27

上記の通り、innuPREP Virus TS RNAキットウィルスを用いて分離されたRNAが逆転写後正常に増幅検出されていることを確認しています。



アナリティクイエナ
リアルタイムPCR装置
qTOWER³ touch

株式会社アナリティクイエナ ジャパン

本社 〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地
横浜ビジネスパーク イーストタワー11階
TEL 045-340-5740 FAX 045-340-5745

大阪オフィス 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島3-23-15
セントアーバンビル3階
TEL 06-6829-7577 FAX 06-682-7688

E-mail sales@analytik-jena.co.jp
URL http://www.analytik-jena.de/jp

Pictures: Analytik Jena AG, p. 1: IVDC/China CDC via GISAID/dpa/dpa
Subjects to changes in design and scope of delivery as well as further technical development!